

土岐市いずみ保育園 自己評価表（令和2年度）

A：達成できた、B：ほぼ達成できた、C：一部改善を要する、D：改善を要する

1. 保育の理念・目標・計画・評価

内容	評価	コメント
①園の保育方針を理解している。	A	・園の保育方針を理解し、クラスの保育目標に繋げることができている。
②園の保育方針や目標に基づいて、クラスの年間保育目標を立てている。	A	
③担任間で話し合っ、保育目標を立てている。	A	
④各年齢の発達段階合わせた指導計画は、一人一人の発達にも留意している。	A	
⑤自らの保育を振り返り、向上や改善に努めている。	A	

2. 保育の内容

内容	評価	コメント
①保育や生活の中で「ねらい」や「内容」が達成されるよう配慮している。	A	・子ども一人一人を大切にしたい保育ができた。また、コロナ感染予防のため、いつもに増して衛生面の配慮ができていたと思う。
②子ども一人一人の思いを受け止め、その思いをできるだけ実現させようと努めている。	A	
③子どもたちが日々過ごすための安全な環境や適切な衛生状態に努めている。	A	
④身体的、精神的、情緒的発達等、多面的に子どもの状態を把握している。	A	
⑤保育室の整理整頓に努め、いつも気持ちの良い保育室づくりを心がけている。	A	
⑥行事の計画や実施にあたっては、以前の反省や評価を反映している。	A	
⑦特定の子どもを特別扱いしていない。	A	

3. 保育園の組織・役割分担

内容	評価	コメント
①職場内で連携がとれている（連携をとるように努めている）。	A	・コロナ感染予防の観点より研修の数が減ったことにより、参加できない職員があった。研修以外の方法での知識等の向上に取り組むよう働きかけたい。
②研修への参加や専門書により知識や技能の向上に取り組んでいる。	B	
③職員間で「ほうれんそう（報告・連絡・相談）」ができている。	A	
④職場の中で各職員が自分の役割を自覚している。	A	
⑤保育を良くしたり、業務の効率化を図ったりするような提案が出されている。	A	

内容	評価	コメント
⑥各職員が任せられている仕事は責任感を持ってこなしている。	A	・職員が発言しやすい職員会の進め方を考えていきたい。
⑦各職員が職員会などで必要と思う質問や意見を発言することができている。	B	
⑧研修で得た内容・成果は他の職員に伝達され、保育に生かされている。	A	

4. 家庭・地域社会

内容	評価	コメント
①保護者に対して、丁寧な言葉遣いと気持ちの良い対応を心がけている。	A	・コロナ感染予防のため公開保育への参加が中止となり、他園の職員とのかかわりが極端に減ってしまった。
②送迎時等に子どもの姿を保護者に伝えている。	A	
③保護者に子どもの伸びているところや課題を伝えるなど連携をとっている。	A	
④家庭との連携を図るように努めている。	A	
⑤家庭環境及び食事習慣等園以外での子どもの状態を把握している。	B	
⑥地域や保護者の意見を保育等に反映している。	B	
⑦他園や関係機関との連携を図り、有効な対応に努めている。	B	
⑧保護者により対応を変えていない。	A	

5. 事務管理・運用

内容	評価	コメント
①個人記録簿は、適切に記載し、整理保管できている。	A	・個人情報の順守には今後も努めていきたい。
②園内で知りえた事柄に対して守秘義務は徹底できている。	A	
③金銭等を取り扱う場合、適正かつ適切に処理できている。	A	

6. 総評

・今年度は、コロナウイルス感染防止の為、対策を講じながら行事を実施したり、「新しい生活習慣」をみんなで考え見直しを繰り返しながら浸透させたりしてきた。コロナ対策については保護者の理解を得るための具体的な説明も必要であったが、理解していただきありがたかった。一つ一つの行事を行う意味について改めて考える機会にもなった。

・複数担任で保育をするということで、子どものこと、保護者のことについて小さなことすべて伝達し合えるような関係を作ってきた。話し合いをすることで、共通意識をもって保育にあたることができた。

・支援児一人一人に合わせた支援を心がけ保育にあたった。子ども自身がもっている力で、大きな成長をしてくれたことを嬉しく思う。

・子どもの育ちや環境をふまえた援助をするように努めた。保育士が肯定的な言葉がけを心がけることで、子ども達も自然に肯定的な言葉を使ったり、意欲的に活動したりできたのではないかと思う。